

水戸市行財政改革プラン 2010 実施計画実施状況概要について

プラン 2010 について

本市では、水戸市行財政改革プラン 2010 及び実施計画を次のとおり策定し、改革に取り組んできました。

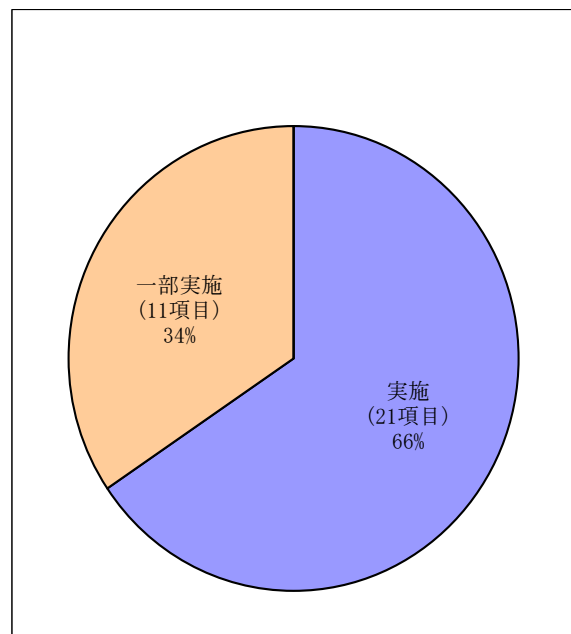
- 1 基本理念 「市民満足度の高い自主・自立の行財政運営を目指して」
- 2 基本的方向 (1) 市民の利便性の向上
(2) 市民の声を反映する行政運営
(3) 市民との協働による行政運営
(4) 行政運営の効率化
(5) 財政の健全化
- 3 実施項目 32 項目
- 4 計画期間 3 年間(平成 22 年度から 24 年度まで)

実施状況(裏面詳細)

32 の実施項目のうち、職員定数の適正化、給与等の適正化、窓口サービスの見直しなど、21 の実施項目において、おおむね計画どおり進捗し、効果を上げてきました。

しかし、公の施設への民間活力の活用、外郭団体改革、人材の効果的活用など、11 の実施項目においては、一部実施にとどまっており、今後とも積極的な改革を進めていく必要があります。

また、職員定数や給与の適正化、未利用財産の処分などにより、25 億円以上の財政効果を上げています。



今後の取組(行財政改革プラン 2013 の取組)

厳しい行財政環境が続く中、持続可能な財政基盤の確立を図り、市民が求める施策の確実な推進を図ることが必要であります。そのため、一部実施にとどまっている改革を含め、行財政改革プラン 2013 に基づき、今後 3 年間でさらなる改革を実施していきます。

行財政改革プラン 2010 実施計画実施状況等一覧

- ◎実施・・・実施計画に掲載された実施内容を期間中におおむね実施したもの
 ○一部実施・・・実施計画に掲載された実施内容を期間中に複数の実施内容うち一部を実施したもの

実施項目名		実施状況
1	簡素で機能的な組織・機構の編成	◎
2	保育所・幼稚園の適正配置	○
3	本庁舎の老朽化, 耐震性, 狭あい化等への対応	◎
4	電子市役所の推進	◎
5	窓口サービスの見直し	◎
6	人材の育成	◎
7	行政情報提供の充実	◎
8	市民意見の反映	○
9	行政評価システムの推進	◎
10	市民活動団体との協働の推進	○
11	企画提案型協働事業の実施	◎
12	職員定数の適正化	◎
13	人材の効果的活用	○
14	計画的な職員採用	◎
15	給与等の適正化	◎
16	事務事業執行の見直し	○
17	事務処理マニュアルの作成	○
18	市単独扶助費の見直し	○
19	入札制度の改正	◎
20	公共工事のコスト縮減	◎
21	事務事業の民間活力活用の推進	◎
22	公の施設の管理運営にかかる民間活力活用の推進	○
23	外郭団体の財務体質・執行体制の改善	○
24	一部事務組合のあり方の検討	○
25	財政分析と公表	◎
26	公債費の適正化	◎
27	受益者負担の適正化	○
28	補助金・負担金の適正化	◎
29	収納率の向上	◎
30	新たな財源の拡充	◎
31	未利用財産の活用と処分	◎
32	先行取得用地の管理の適正化	◎

(財政効果)

22年度	5億9,500万円
23年度	7億9,900万円
24年度	11億8,100万円
合計	25億7,500万円

※財政効果には歳出の削減のみでなく、歳入の確保を含んでいます。